

令和元年度
輸出に取り組む優良事業者表彰

東北管内の受賞者の取組内容

令和2年2月18日

農林水産省
東北農政局

令和元年度 輸出に取り組む優良事業者表彰 東北農政局長賞

センコン物流株式会社

宮城県 名取市

岩手中央農業協同組合・JAいわて中央りんご部会

岩手県 紫波町

楯の川酒造株式会社

山形県 酒田市

2019

東北農政
局長賞

センコン物流 株式会社 (宮城県名取市)

調味料
菓子、飲料、
水産物、
和牛、米

・ロシア
・マカオ
・中国
・ベトナム
・タイ



物流体制の一貫化で日本食材の販売拡大

取り組み内容

- 2001年、現地法人センコン・ロシアを設立、2016年、営業基盤をモスクワに移し、現地の卸売業と共同で日本商品の取りまとめ、販売・納品と一連の物流から販売体制を構築。
- ロシア、マカオ、中国、ベトナム、タイへの輸出拡大に挑戦。特にマカオ向けには2011年に初の和牛輸出に成功後、原発事故で中断したが、2018年に「和食仙台」を開店し和牛及び食材輸出を再開。（マカオで初の「日本食材サポーター店認定」）
- 2008年に設立されたみやぎ東北貿易促進コンソーシアムの代表理事として、商工会議所、東北大学、ジェトロ、銀行、商社等と連携し、ロシア、中華圏でのビジネスを展開し、情報交換会、商談会、展示会などに参画、販路を拡大。

現地(ロシア) で販売中の商品



モスクワのカフェ

日本食材サポーター店認定



2018年日本商品大連展示会

2019 輸出に取り組む優良事業者表彰

2019

東北農政
局長賞

岩手中央農業協同組合・ JAいわて中央りんご部会 (岩手県紫波町)

りんご

タイ
ベトナム
台湾
カナダ

市場リサーチと他産地との差別化で輸出拡大

取り組み内容

- 2009年当時、JAりんご共選品の販売単価は、採算ギリギリの価格で栽培意欲の低下が課題。JA単独で、後継者の確保・JAの求心力向上、高品質生産の農家の育成等を目標に掲げ、2009年から輸出事業を開始。輸出向け予冷施設（スマートフレッシュ処理・貯蔵室）を設置し、鮮度保持を実施。
- タイ向けに継続輸出するため、市場リサーチを実施。他県産との差別化や、量販が可能な中玉サイズを輸出し、輸出実績は倍増。2013年には加工向けりんごを利用したアップルパイの製造・販売を提案し、原料輸出による輸出量拡大。
- 2016年ベトナム、2018年カナダへ輸出開始。他産地との差別化として有袋栽培条件の中、透明度の高い袋を使用し、高糖度りんご、岩手オリジナル品種を輸出し高評価を獲得。日本産りんごでは唯一カナダへ輸出。



透明度の高い袋での栽培



予冷施設（スマートフレッシュ処理・貯蔵室）



ベトナムでの販売の様子



カナダでの販売の様子

2019

東北農政
局長賞

楯の川酒造株式会社 (山形県酒田市)

日本酒

・中国
・アメリカ
・シンガポール

商品数を厳選、ターゲットを絞ることで輸出を拡大

取り組み内容

- 2010年、純米大吟醸の蔵元として、世界中を魅了するべく、全ての製造を純米大吟醸に統一。輸出事業を本格化し、過去3年の輸出額の伸び率は、毎年、前年比125%をキープ。海外市場向けは全出荷量の15%まで拡大。
- 海外の高級和食店をターゲットに現地パートナーと連携を保ち、飲食店で酒蔵、日本酒の魅力、ストーリーを伝える演出をメディアを通じて発信。
- 女性や普段お酒をあまり飲まない人向けに、地元の果物（ラ・フランス、さくらんぼ、いちご）を使用したリキュールを開発し、食前や食後に飲むという新しい提案を展開。



純米大吟醸の銘柄酒



楯の川酒造(株)



地元酒造好適米



上海の有力飲食店での鏡開き

2019 輸出に取り組む優良事業者表彰

令和元年度 輸出に取り組む優良事業者表彰

農林水産大臣賞

株式会社 ヤマナカ

宮城県 石巻市

食料産業局長賞

青森トレーディング株式会社

青森県 弘前市

大七酒造株式会社

福島県 二本松市

2019
農林水産
大臣賞

株式会社ヤマナカ (宮城県石巻市)

- ・ホタテ
- ・ほや
- ・牡蠣



持続可能な養殖法で生産された水産物を世界へ

取り組み内容

- 宮城県産のホタテ、牡蠣、ほやなどを自社で冷凍加工し輸出する流通加工業者。震災後、課題が山積する東北の水産業の発展のため海外へ進出し新市場の開拓を行う。
- 地元石巻の生産者から海外のローカルレストランまで、あらゆるフェーズでステークホルダーと密接に関わりを持ち、顔の見える取引を行っている。
- 近年はベトナムに現地法人を設立し、日本の技術を導入した養殖事業を展開。現地での期待も高まっている。現地で信用を得つつ拠点づくりを行い、さらなる新市場の開拓を目指す。



▲冷凍ホタテ貝柱商品

ホタテ貝柱冷凍加工▼



▲ハノイ牡蠣自社主催イベント



2019

農林水産省
食料産業局長
賞

青森トレーディング 株式会社 (青森県弘前市)

- ・りんご
- ・りんご加工品



クールジャパン戦略で青森産りんごの認知度を高める

取り組み内容

- 青森トレーディング株式会社は、青森りんごの海外市場開拓のため、りんご産業に関係する13の企業・団体によって設立。
- 当社設立前のりんご産業は、来訪したバイヤーの買い付けに対応する受け身のビジネスだったが、積極的に海外に売り出すモデルへと転換。それまでは輸出額の9割を台湾が占めていたが、地道な活動によって去年は香港との取引額が台湾を上回った。
- サンリオアジアとライセンス契約を結び、アジアで知名度の高いハローキティのキャラクターをパッケージに起用。手にとってもらふ工夫を施し認知度の向上を目指している。



▲サイズ別の商品展開



▲輸出業務経験のあるスタッフを採用



▲小玉6つ入パッケージ



梱包資材にも
キャラクター

2019

農林水産省
食料産業局長
賞

大七酒造株式会社 (福島県二本松市)

- ・ 日本酒
- ・ 日本酒ベース
の梅酒

・ アメリカ
・ 香港
・ 台湾

日本酒の高付加価値化によって業界をリード

取り組み内容

- 日本酒業界に先んじて1990年から輸出を始め、独自性のある高級酒メーカーとしてのブランディングに成功。国際舞台での評価を獲得した。
- 世界最大の国際ワイン見本市「VINEXPO」に日本酒メーカーとして初めて単独出展を果たすなど、地方の酒蔵ながら日本酒業界における海外進出をリードしている。
- 現在輸出先は43カ国、輸出が総売上上の6%まで発展。世界的有名シェフとのコラボイベントを主催するなど和の食文化発信に注力している。



▲輸出商品一部



▲ル・コルドンブルーでのセミナー



▲ VINEXPOでのテイスティングセミナー



▲2010年
ゴーミヨ表彰式でプレゼンター

農林水産省
MAFF